

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

病名: 再発難治性多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名:DLd(ダラキューロ)療法(7サイクル目以降)

クール目
開始日
次回予定日

身長(cm) 体重(kg) 体表面積(m²)

確認事項

- ☐腫瘍量が多い場合は、適宜補液の追加を行う
☐デキサメタゾンの総投与量は40mg/週とする。Day8～14、Day15～21、Day22～28の内服については、各期間のうちいずれか1日内服すること。
Day1、2のレナデックス20mg/日はDay1に40mg(レナデックス10錠)内服でも可
☐76歳以上、BMI18.5kg/m²未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者に対し、デキサメタゾン20mg/週で投与可

							DAY 1	DAY 2	...	DAY 8	...	DAY 15	...	DAY 21	DAY 22	...	DAY 28	
							1月 0日	1月 1日		1月 7日		1月 14日		1月 21日	1月 22日		1月 28日	標準投与量
1	レブラミドカプセル(5mg)	25mg/body		経口		Ccrが30～60mL/minの場合は10mg/body内服	○	○	○	○	○	○	○					25mg
2	レスタミンコーワ錠(10mg)		3錠	経口	ダラキューロ投与1～3時間前に内服													
	カロナール錠(200mg)		4錠	経口														
3	レナデックス錠(4mg)	20mg/body	5錠	経口			○	○										
4		40mg/body	10錠	経口					○(Day8～14のいずれかに内服)		○(Day15～21のいずれかに内服)		○(Day22～28のいずれかに内服)					
5	ダラキューロ	15mL/body (ダラツズマブとして1800mg)		皮下注	3～5分かけて投与	調製後4時間以内に投与	○											ダラキューロ 1,800mg

1サイクル: 28日
投与日: ダラキューロ day1
レブラミド day1～21

《注意事項》
1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。